

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

地元の良さ、再認識



大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

生きるための基本「食」

— グリーンファーム水口 —

みずぐち ひろし
水口 博 さん

日本の食糧自給率を知っていますか？2021年度ではおよそ38%（※）。輸入がストップした場合、半年持たないとも言われています。そんな日本の未来を見据え、自給率を上げる一つの策として自然農があるのでは？と語るのが農家の水口さん。25年前から農薬や化学肥料を使わない農業に転換。自然と共に存する農業を実践しています。

（※）農林水産省令和4年発表（カロリーベース）



●農薬、化学肥料を使わないで栽培を始めたきっかけ

水口さん「胃腸が弱かったんです。病院に行ったり、薬を飲んだりしても治らない。最終的に行き着いたのが食生活を見直すことでした。やるならとことんこだわろうと、農薬、化学肥料、家畜の堆肥を使わない栽培を始めました。最初はいいものができる、やめようかとも思いましたが、安全な農産物を作る農家を後押ししている『NPO法人メダカのがっこ』という団体と出会って。その会員さんが草取りや稻刈りの手伝いに来てください、応援いただけたことで、続けることができました。食生活を見直して体調は良くなり、体力を使う農作業を楽しんでやることができます。」

●減反政策をチャンスに。農家の生き残りをかけた取り組み

水口さん「減反政策が始まった時、米を麦や大豆などに転作しなければならなくなつて…。日本で麦や大豆と言ったら味噌ですよね。そこで、農薬を使わない安全な大豆から味噌を作ろうと思いました。そうやって6次産業化すれば、畑作業の少ない冬場にも雇用ができる。農業をしたい人の雇用ともうまくマッチするので、今では麦茶、醤油など、様々な商品を農場で作っています。」



商品はインターネットの他、トコトコ大田原でも購入できる。



グリーンファーム水口

Tel : 0287-28-1688

Mail : nho2326@live.jp

作業中等、電話に出られない場合がございます。ご了承ください。



ホームページ

Instagram

＼このマークが目印／



土のバランスを整えるため、米ぬかをベースに棚倉断層の貝化石を混ぜ、自家製堆肥を作っている。

●これからの子どもたちのためにも「安心・安全な食を」

水口さんー「日本人に一番合っている食事はお米と味噌汁、漬物といった昔ながらの食生活だと思うんです。中でも発酵食品は四季のある日本の気候によって広まった食文化。発酵食品を食べると腸内の菌が活性化して免疫力が高まり、元気でいられます。畑では大根や菊芋を作付けして、漬物として1年間食べ、自給自足の生活を楽しんでいます。そういう食文化をすることで、子供たちも元気でいられると思うんです。

みんなに健康になってもらいたい…そういう気持ちで、農場から食の安全を広げ、健康寿命を延ばし、いつまでも元気で働くよう体のメンテナンスもしていきたいです。」



「農場で働くスタッフが粘り強く、元気で仕事をしていることが、安全な食生活をしている何よりの効果だと思うんです」と水口さん。



水口さんが育てる野菜は旨みと甘みが強い。

●生まれてきたものには意味がある

最後に、日々どのように畑と向き合っているのかを伺った。

水口さんー「自分の子どもを育てるような感覚で、愛情を持って育てています。作物と会話できる間柄になればいいなと思うのですが、なかなかできない。笑。なので、農薬を使わないので栽培するには、毎日の土づくりと観察が大切です。害虫を食べてくれる虫もいるし、草は草で、土壤のバランスを整えてくれる草もある。この世に生まれてきて、悪者って言うのはいないんですね。だから草と共存、虫と共存。人間も同じで、共存できるともうといい社会ができると思います。」



取材した方に聞きました
「あなたの好きな大田原」

毎日歩く農場の風景

「作物が元気に育つ姿を見ると、自分も元気になる」と水口さん。7月にはレンコン畑に花が咲いて、心が癒されるそう。



「空き家のこと、
考えてみませんか？」
空き家バンク

「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 Tel: 0287-23-1916

お問合せ

大田原市の移住相談窓口
大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階
Tel: 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)
Mail: salon@ohtawara-ijyu.jp



大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課: 大田原市役所 総合政策部 政策推進課